

腹腔鏡下胆のう摘出術（術前～術後 1 日目）患者さん用シート（No.1）

氏名		診療科	一般消化器外科		
		入院予定期間	月	日	から
			月	日	まで

月日	月	日
経過	入院日（手術前日）	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術や入院生活について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。 手術に必要な物品の準備をしていきましょう。 麻酔について説明を受けましょう。 	
治療	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科外来の受診があります。麻酔科の医師から手術麻酔について説明があります。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> お薬を内服している方は、入院後医師・薬剤師が確認し、継続するかどうか判断します。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> とくにありません。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> お腹の周りの不要な毛を処理します。 おへその垢を処理します。 	
観察	<ul style="list-style-type: none"> とくにありません。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> とくにありません。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 歩行時の転倒や、ベッドからの転落に十分気を付けてください。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 病院食を食べていただきます。 食事・飲水は、夜9時以降は禁止です。 ただし手術が午後の場合は、翌日の朝9時までお水を飲むことができます。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> お腹の毛やお臍の処置の後にシャワーや入浴をしてください。 お腹の周りはきれいに洗いましょう。 手の爪が伸びている場合は、短くしておきましょう。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 看護師から、入院生活についての説明があります。 手術に必要な物品を預かります。（腹帯、T字帯、バスタオルを各1枚ずつ） 手術後から退院するまで、看護師が痛みの強さ0～10段階で尋ねます。今回の手術に限らず、今までの中で最も痛い→10、全く痛みがない→0（ゼロ）として、当てはまると思う数字を教えてください。 <div style="text-align: center;"> <p>0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 痛みがない 中等度痛み 最悪な痛み</p> </div>	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承下さい。

腹腔鏡下胆のう摘出術（術前～術後 1 日目）患者さん用シート（No.2）

氏名		診療科	一般消化器外科		
		入院予定期間	月	日	から
			月	日	まで

月日	月 日
経過	手術前
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に入る準備をしましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> 手術を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 血圧を下げる薬を飲んでいる場合は、少量の水で内服します。看護師が内服する時間を伝えます。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 検温を行います。
処置	<ul style="list-style-type: none"> とくにありません。
観察	<ul style="list-style-type: none"> とくにありません。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に向かう10分前までにトイレは済ませておいてください。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、病室を離れる場合には看護師に声をかけ、所在がわかるようにしてください。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 許可があるまで食事や飲水は、できません。 手術が午後の方の場合は、朝9時までお水を飲むことができます。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 起床後に洗面、歯磨き、髭剃りなどを行いましょう。 化粧や香水、整髪剤などは控えてください。 手術室に向かう30分前までに浴衣と弾性ストッキングに着替えてください。 口の中が乾いたときは、うがいをすることができます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に向かう際には、以下のものは外してください。 入れ歯、湿布類、コンタクトレンズ、指輪・ピアスなどの貴金属類、腕時計など。 眼鏡は手術室までかけて行くことができます。 貴重品類は床頭台の貴重品ボックスにしまって施錠して下さい。鍵はご家族か看護師に預けてください。




このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承下さい。

腹腔鏡下胆のう摘出術（術前～術後 1 日目）患者さん用シート（No3）

氏名	
----	--

診療科	一般消化器外科	
入院予定期間	月	日 から
	月	日 まで

月日	月	日
経過	手術後	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 痛みは我慢せず、看護師に伝えましょう。 安静を守りましょう。 歩く際は、看護師と一緒にいきましょう。 	
治療	<ul style="list-style-type: none"> 数時間、酸素のマスクを装着します。 手術室から、点滴の管が腕に入ってきます。手術後痛み止めなどを投与します。 痛みが強くなった場合は、状況に応じた鎮痛薬を使うことができます。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 傷の痛みが強い場合は鎮痛剤を投与しますので、看護師に教えてください。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> ありません。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> ガーゼが汚れた場合はガーゼを交換していきます。 	
観察	<ul style="list-style-type: none"> 酸素マスクが外れるまで、1 時間ごとに検温を行います。 痛みの強さを数字で教えてください。 痛みが強くなった場合は、看護師に伝えてください。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上で尿瓶や差し込み便器を使って排泄します。 歩行が可能になれば、トイレで排泄することが出来ます。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> 手術から戻ってきて数時間はベッド上安静になります。 体の向きを適時変えることが出来ます。 酸素投与が終了すると歩くことが出来ます。 麻酔の影響でどんな方でも、転倒する可能性があります。歩く際は、看護師が付き添いますので必ずナースコールを押して下さい。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔から覚めていれば、酸素投与中であってもお水を飲むことができます。ただし麻酔などの影響でむせることがあります。看護師がお手伝いします。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 口の中が乾いたときは、うがいをすることが出来ます。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は点滴の管が入っています。体の向きは自由に変えることが出来ますがこれらの管が抜けないうちに気を付けてください。不安がある方は看護師が手伝います。 手術後の安静が終わり歩けるようになって、麻酔の影響が残っている可能性があります。必ずナースコールを押して、看護師と一緒に歩きましょう。 	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承下さい。

腹腔鏡下胆のう摘出術（術前～術後 1 日目）患者さん用シート（No.4）

氏名		診療科	一般消化器外科	
		入院予定期間	月	日
			月	日

月日	月	日
経過	手術後1日目（入院3日目）	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みは我慢せず、看護師に伝えましょう。 ・少しずつ活動を増やしていきましょう。 ・転倒に気を付けて歩きましょう。 	
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴終了後、点滴の針を抜きます。 ・痛みが強くなった場合は、状況に応じた鎮痛薬を使うことができます。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・傷の痛みを予防するために、朝から内服薬が始まります。 ・もともと内服していたお薬が、朝から開始になります。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・採血があります。 ・レントゲンの検査があります。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーゼが汚れた場合はガーゼを交換していきます。 	
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・傷が腫れていないか、出血していないか見ていきます。 ・お熱が出ていないか確認していきます。 ・痛みの強さを数字で教えてください。 ・痛みが強くなった場合は、看護師に伝えてください。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・とくにありません。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・麻酔の影響はほとんどありませんので、自由に歩いていただいて結構です。 ・点滴中は管が絡まったり、点滴台をぶつけるなどして転ばない様に気をつけてください。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・昼からお粥が始まります。 ・夜から普通のご飯が始まります。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・温タオルで体を拭いたり、浴衣からパジャマに着替えることができます。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後歩けるようになって、麻酔の影響が残っている可能性があります。また傷の痛みによってバランスを崩すことも考えられます。 ・気を付けて歩きましょう。 ・不安な場合はナースコールを押して、看護師と一緒に歩きましょう。 	



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更することがありますが、その時はお知らせしますのでご了承下さい。